(四)

職場大衆の力で安久社争議を勝たせろ!

芝区新橋二丁目の安久社印刷の悪社長福井安久太は去る五月三十日抜打的に工場解散の仮面の下に全従業員をクビにした 物価は急騰 失業者は増える 真只中にホウリ出された兄弟達、の前には餓死が口を開けて待ってるのだ 握りつくして無用になれば一滴の涙もなくクビにする資本家の横暴に対して安久社の兄弟十一名は奮然結束して不当解雇反対をストライキで斗ってゐるんだ 職場の兄弟諸君、俺達にも覚えのあることだ だからこの争議は同じ印刷工としての立場からぜひ俺達も応援して勝たせねばならぬのだ、、、、そしてこの争議の勝敗は今後俺達全印刷工の生活戦線に甚大なる影響をもたらすことをハッキリ知らなければならない!今は不景気な世の中だ 今後俺達の身の上にクビキリ、賃下げ、臨休のお鉢が廻ってこないと誰が保証する 他人事ではないぞ、転ばぬ先の杖に俺達自身は不断の用意が肝心だ さあ兄弟諸君、俺達は速かに結束の準備を始めよう そして安久社の争議を有利に導こうではないか

△クビ切り賃下げ臨休絶対反対!
△物価急騰に伴ふ賃銀三割を上げろ!
△団結の力で生活改善の要求を斗へ!
△印刷労働者は即時東印へ加入しろ!

一九三七、六、一六

東京印刷工組合

常務理事

労秘第一五〇四號
昭和十二年七月六日

警視總監 齋藤 樹

内務大臣 馬場鍈一殿
社會局長官殿

印刷所安久社ノ労働争議ニ関スル件 第二報 解決

要旨ハ六月三十日所轄愛宕署ノ斡旋ニヨリ円満解決セリ

標記労働争議ハ六月三十日愛宕署並ニ労働課員ノ斡旋ニヨリ円満解決セルカ既報後ノ経過左記ノ通リ

記

一、経過

イ、事業主側

事業主側ニアリテハ黒竜會葛生某等ノ意見ヲ徴シタルノミニ

A

協調會調査部
資料
12.7.14
受付
第1525号